



## 自治研究センター講演会に参加して

千葉市若葉区役所市民課 赤荻 渉さん

この種の講演を聞くのは約3年ぶりのことで、日頃、マスコミの報道だけで情報を得ることが、いかに大きな間違いであるかを痛感しました。そう感じたのは、国直轄事業負担金の話を聞いたときです。マスコミ報道では、大阪府知事や新潟県知事が国の横暴に対して敢然と立ち向かっている印象があったのですが、講演のなかで「負担金は普通交付税に導入されているので払えないのは、その分を他に使ってしまったからだ。」と聞いて驚きました。

また、財政危機に直面している千葉県の実態についても、赤字は大阪府と千葉県だけなどと厳しい指摘があり、あらためて深刻さを痛感しました。県都である千葉市も深刻な財政危機に陥っており、この二重苦の中で残された公務員生活を送るのかと思うと暗澹たる気持ちになりました。

そうは言っても、厳しくとも実態を知ることには必要なことです。千葉県自治研センターの質の高い研究活動を期待しています。